

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会
令和元年度の取組みおよび結果

1 全体・事務局の取組みおよび結果

- ・ラグビーワールドカップ関連
 - ①6/2 Sports for All 吉祥寺×ラグビー
 - ②9/20.21 開幕戦「日本 vs ロシア」戦および「フランス vs アルゼンチン」戦パブリックビューイング
 - ③9/20 開幕戦「日本 vs ロシア」戦市民応援団派遣
 - ④9/28 ワールド×ラグビー
 - ⑤9/22 ロシア代表選手との交流
 - ⑥10/19.20 ラグビー歴史パネル展（武蔵野プレイスギャラリー）
 - ⑦10/20 準々決勝「日本 vs 南アフリカ」戦パブリックビューイング
- ・大会実施・誘致関連
 - ①8/25 ボッチャ武蔵野カップ
 - ②11/23,24 ボッチャ東京カップ [予選]
 - ③12/14,15 日本パラバレーボール選手権大会
 - ④2/16 東京都市町村ボッチャ大会 [第一回]
 - ⑤（中止） 3/14 ボッチャ東京カップ [本戦]

2 各分科会の取組みおよび結果

(1) ボランティア・市民活動・広報分科会

① スポーツボランティアHANDS

(活動実績)

Sports for All をはじめとした市内スポーツ大会およびラグビーワールドカップ関連イベントや「障害者のためのスポーツ広場」への協力

⇒計 23 日間、延べ 150 名が参加

(登録数)

⇒89 名 + 3 団体(3/31 現在) 個人内訳：高校生 11 名、大学生 38 名、一般 40 名

② ジュニア特派員

(活動実績)

Sports for All をはじめとした市内スポーツイベント、競技大会取材など

⇒【第 1 期(12 名)】取材 5 回、ミーティング 2 回、ジュニア通信 vol. 2 発行

【第 2 期(11 名)】取材 3 回、ミーティング 4 回、ジュニア通信 vol. 3 発行

③ ボランティアの樹

4/7 桜まつり、11/10 青空市での展示

④ 外国人おもてなし講座

- ・7/6「やさしい日本語と多言語翻訳アプリ体験会」実施

【会場】 亜細亜大学 【参加者】 29名（内訳：受講者17名、協力留学生12名）

※2/29に成蹊大学での開催を予定していた「やさしい日本語と多言語翻訳アプリ体験会」は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、中止としました。

令和2年度にあらためて実施いたします。

⑤ 来街者歓迎しおりの作成・配布

- ・作成

⇒実行委員会所属団体（幼稚園協会、ボーイスカウト、ガールスカウト他）、市内活動団体

- ・配布

⇒RWC開催時に配布（配布数：1,240枚）

（来街者・観戦者）武蔵境駅でのシャトルバス利用者で配布

ワールド×ラグビー観戦者、イベント参加者

（選手）公認チームキャンプ地として訪れたロシアチームに配布

ワールド×ラグビーに参加した Classic Wallabies(元オーストラリア代表)と Classic Japan(元日本代表)選手へ配布

(2) スポーツ・健康分科会

① 6/2 Sports for All 吉祥寺×ラグビーへの協力

⇒吉祥寺駅前で開催したイベントに、分科会各団体がラグビー体験ブース運営、ロシアチーム応援フォトブース運営、チアダンスなどのパフォーマンス出演、「My Sports 1 Minutes Movie」作成などで協力した。

② 9/28 ワールド×ラグビーへの協力

(3) 文化・交流分科会

① 9/28 ルーマニア野外映像祭への協力

⇒武蔵境駅前で開催したホストタウンイベントに、分科会団体がブース出展。ブラショフ市民の会、成蹊大学、JICA ルーマニア OB 会、アールブリュット実行委員会、文化事業団。

来場者約800人でにぎわう中、それぞれの活動をPRした。

② 1/23～29 ルーマニア市民団との交流

(4) 観光・産業・輸送（交通）分科会

① 6/2 Sports for All 吉祥寺×ラグビーへの協力

② 武蔵境駅南口ラグビーボールモニュメント作成への協力

③ 9/20.21、10/5.6 武蔵境ウェルカムイベントへの協力

④ ライブサイト（井の頭公園）への案内表示

⑤ 3駅圏における来街者歓迎プロモーションに向けた準備